

平成 28 年度幼児教育の推進体制構築事業成果報告書（概要）

1. 調査研究テーマ

- (ア) 「幼児教育アドバイザー」育成・配置に関する調査研究
 (イ) 「幼児教育センター」の設置に関する調査研究

2. 平成 28 年度に実施した主な調査研究内容

(1) アドバイザー訪問施設数（平成 29 年 3 月 31 日時点）：

①大館市（モデル市教育・保育アドバイザー）

幼稚園			うち、幼稚園型 認定こども園			幼保連携型 認定こども園			保育所		うち、保育所型 認定こども園		地方裁量型 認定こども園		小学校
0/1 園			0/0 園			6/7 園			11/11 所		0/0 園		0/0 園		6/17 校
国	公	私	国	公	私	国	公	私	公	私	公	私	公	私	
0/0 園	0/0 園	0/1 園	0/0 園	0/0 園	0/0 園	0/0 園	0/0 園	6/7 園	9/9 所	2/2 所	0/0 園	0/0 園	0/0 園	0/0 園	

※その他保育施設 18/20（へき地保育所，児童館，小規模保育施設，事業所内保育施設，認可外保育施設）

※アドバイザー配置人数：2人

※アドバイザーの最終経歴：元公立保育所長・元大館市保育アドバイザー経験者
 元公立小・中学校講師経験者

②男鹿市（モデル市教育・保育アドバイザー）

幼稚園			うち、幼稚園型 認定こども園			幼保連携型 認定こども園			保育所		うち、保育所型 認定こども園		地方裁量型 認定こども園		小学校
2/2 園			0/0 園			0/0 園			6/6 所		1/1 園		0/0 園		0/6 校
国	公	私	国	公	私	国	公	私	公	私	公	私	公	私	
0/0 園	1/1 園	1/1 園	0/0 園	0/0 園	0/0 園	0/0 園	0/0 園	0/0 園	6/6 所	0/0 所	1/1 園	0/0 園	0/0 園	0/0 園	

※アドバイザー配置人数：1人

※アドバイザーの最終経歴：元私立保育所保育士経験者

③横手市（モデル市教育・保育アドバイザー）

幼稚園			うち、幼稚園型 認定こども園			幼保連携型 認定こども園			保育所		うち、保育所型 認定こども園		地方裁量型 認定こども園		小学校
4/4 園			4/4 園			0/0 園			30/30 所		0/0 園		0/0 園		17/17 校
国	公	私	国	公	私	国	公	私	公	私	公	私	公	私	
0/0 園	0/0 園	4/4 園	0/0 園	0/0 園	4/4 園	0/0 園	0/0 園	0/0 園	8/8 所	22/22 所	0/0 園	0/0 園	0/0 園	0/0 園	

※アドバイザー配置人数：2人（うち、1人は市費用負担により措置，本事業以外の業務を兼務）

※アドバイザーの最終経歴：元公立小学校校長経験者，元公立保育所長経験者（市費用負担措置）

④秋田県（秋田県教育・保育アドバイザー）

幼稚園			うち、幼稚園型 認定こども園			幼保連携型 認定こども園			保育所		うち、保育所型 認定こども園		地方裁量型 認定こども園		小学校
10/39			4/6			15/43			29/216		2/4		0/0		0/202
園	園	園	園	園	園	園	園	園	所	所	園	園	園	園	校
国	公	私	国	公	私	国	公	私	公	私	公	私	公	私	
1/1	4/6	5/32	0/0	0/0	4/6	0/0	3/8	12/35	16/80	13/ 136	2/3	0/1	0/0	0/0	
園	園	園	園	園	園	園	園	園	所	所	園	園	園	園	

※アドバイザー配置人数：1人

※アドバイザーの最終経歴：元私立幼稚園教諭・元国立大学附属幼稚園講師経験者

(2) センターの設置：

- ・設置年度：設置済み（平成16年度4月）
- ・設置形態：部署間連携により代替

3. 成果

(1) アウトプット

① 幼保推進課における幼児教育センター機能の強化

- ・モデル市幼児教育アドバイザーに対する県の事業等による研修機会の提供を通して、モデル市幼児教育アドバイザーの更なる専門性の向上を図った。（県指導主事等による園訪問への同行：保育参観の視点の共通理解、保育者に対する指導・助言方法、幼保推進課主催の研修会への参加：幼児教育の内容理解、研修会の企画・運営、市町村担当者会議の開催：モデル市の取組の共有等）
- ・園内研修の更なる充実を目的とした「園内研修リーダー養成講座」や幼児教育と小学校教育の円滑な接続に向けて保育者と小学校教員間の相互理解を深める「就学前・小学校地区別合同研修会」を実施した。
- ・「秋田県における就学前教育・保育に充実に関するアンケート調査」の実施による県内幼児教育の課題の明確化や、調査研究実行委員による課題解決に向けた方向性の示唆により、秋田県就学前教育振興アクションプログラムⅡ（素案）を完成した。

② 県とモデル市の連携・協力体制によるモデル市の幼児教育推進体制の構築

- ・幼保推進課（幼児教育センター）に幼児教育アドバイザーを配置し、モデル市幼児教育アドバイザーとの関係性を構築するとともに、外部専門機関、関係各課所との連携体制を構築し、モデル市幼児教育施設の様々な課題に対する解決方法等を情報提供した。
- ・モデル市幼児教育アドバイザーの継続的な幼児教育施設訪問と園（保育者）の要望に対するきめ細かな対応により、幼児教育アドバイザーの訪問回数が増加傾向にある。
- ・モデル園を拠点とした公開保育研究会等、市の課題に応じた事業及び研修会を実施した。

(2) アウトカム

- ・県の研修機会の提供によるモデル市幼児教育アドバイザーの専門性向上
- ・園内研修リーダーの育成や、小学校教育への円滑な接続に向けた理解促進のための研修会の開催による本県の幼児教育の課題への対応及び保育者の専門性向上
- ・「秋田県における就学前教育・保育に充実に関するアンケート調査」等の実施による県内幼児教育の指針の完成と幼児教育の方向性の明確化
- ・県及びモデル市幼児教育アドバイザーの配置・連携による幼児教育施設のニーズへの対応

No. 3 秋田県

- ・ 各幼児教育施設のニーズに即した幼児教育アドバイザーの関わり方の工夫による園の主体的な課題解決意欲の促進
- ・ 地域の幼児教育の課題に応じた事業・研修会実施による保育者への身近な研修機会の提供と市の幼児教育の質的向上につながる体制構築

4. 上記を含めた、平成 29 年度の実施計画

- ① 幼保推進課における幼児教育センター機能の強化
 - ・ 幼児教育アドバイザーの人材育成
 - ・ 「秋田県就学前教育振興アクションプログラムⅡ」の作成
 - ・ 保育者の専門性向上を図る研修会の実施
 - ・ 県内及び東北地区市町村幼児教育行政担当者等へ本事業の取組を発信
 - ・ 幼児教育アドバイザー及び保育者の専門性の向上を図る研修会に係るアンケート調査
- ② 県とモデル市の連携・協力体制によるモデル市の幼児教育推進体制の構築
 - ・ 県とモデル市の連携・協力によるモデル市及び園の課題解決支援
 - ・ モデル園等における保育実践力向上研修会の開催
 - ・ モデル市アドバイザーの配置及び活用に係るアンケート調査